

中国地方のいま

そして、未来を支えるために  
あなたのやる気を活かしませんか

ひと、くらし、未来のために

【採用に関するお問い合わせ先】

中国四国厚生局 総務課

〒730-0012

広島県広島市中区上八丁堀 6-30

広島合同庁舎 4号館 2階

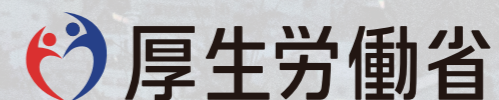
TEL：082-223-8181（代表）

e-mail：cskousei107-s@mhlw.go.jp

中国四国厚生局ホームページ  
<https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/chugokushikoku/index.html>



中国四国厚生局 2023年採用案内



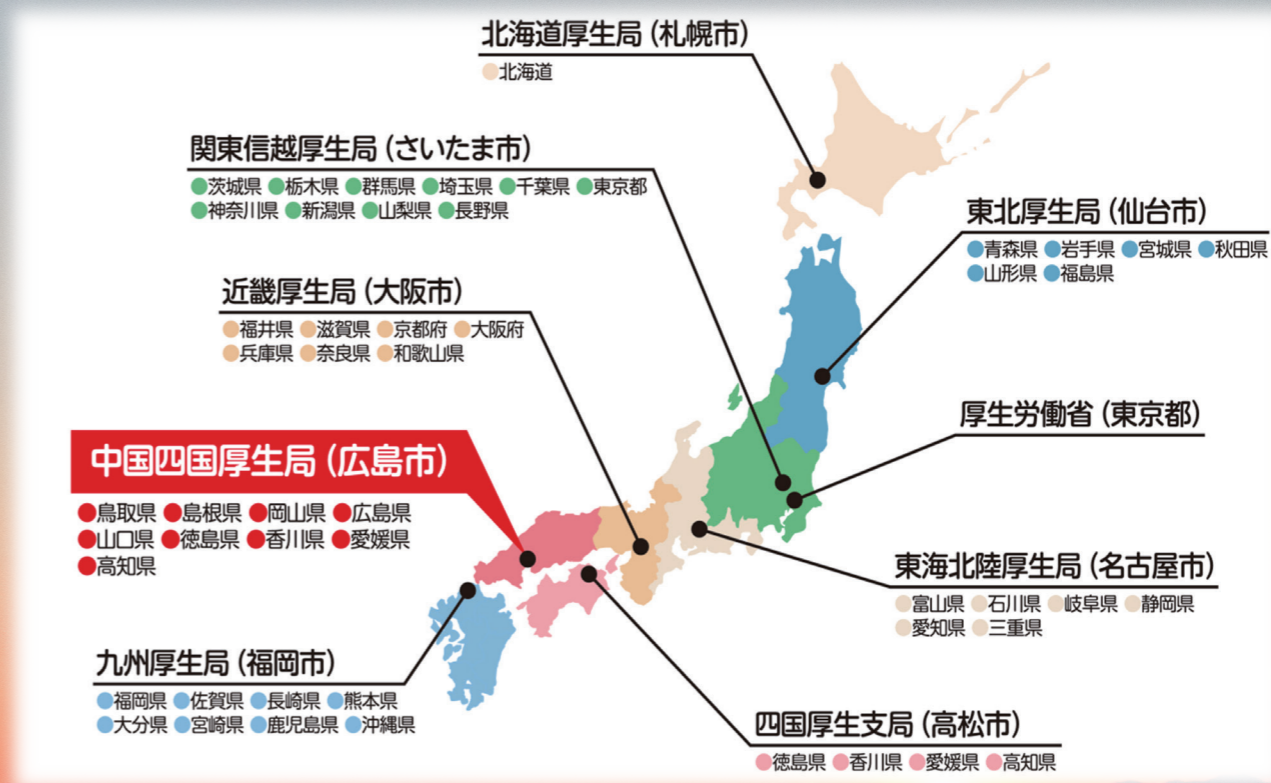


# Contents

- 01 目次
- 02 中国四国厚生局について
- 03 中国四国厚生局の組織について
- 05 中国四国厚生局の主な組織
  - 05 医療
  - 06 健康福祉
  - 07 年金
- 08 こども家庭庁の業務について
- 09 先輩職員からのメッセージ
- 12 指導医療官にインタビュー
- 13 若手（入局1年目）職員にインタビュー
- 17 若手（入局2年目）職員にインタビュー
- 19 中国四国厚生局 職員の日
- 21 中国四国厚生局入局後の働き方
- 23 採用関係 Q&A
- 25 中国四国厚生局へのアクセス

## 中国四国厚生局について

中国四国厚生局は、主に中国5県（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）において、国民の皆様にもっと身近な医療・年金・健康福祉などの社会保障政策を実施する、地域における国の「政策実施機関」です。



中国四国厚生局・各県事務所の所在地

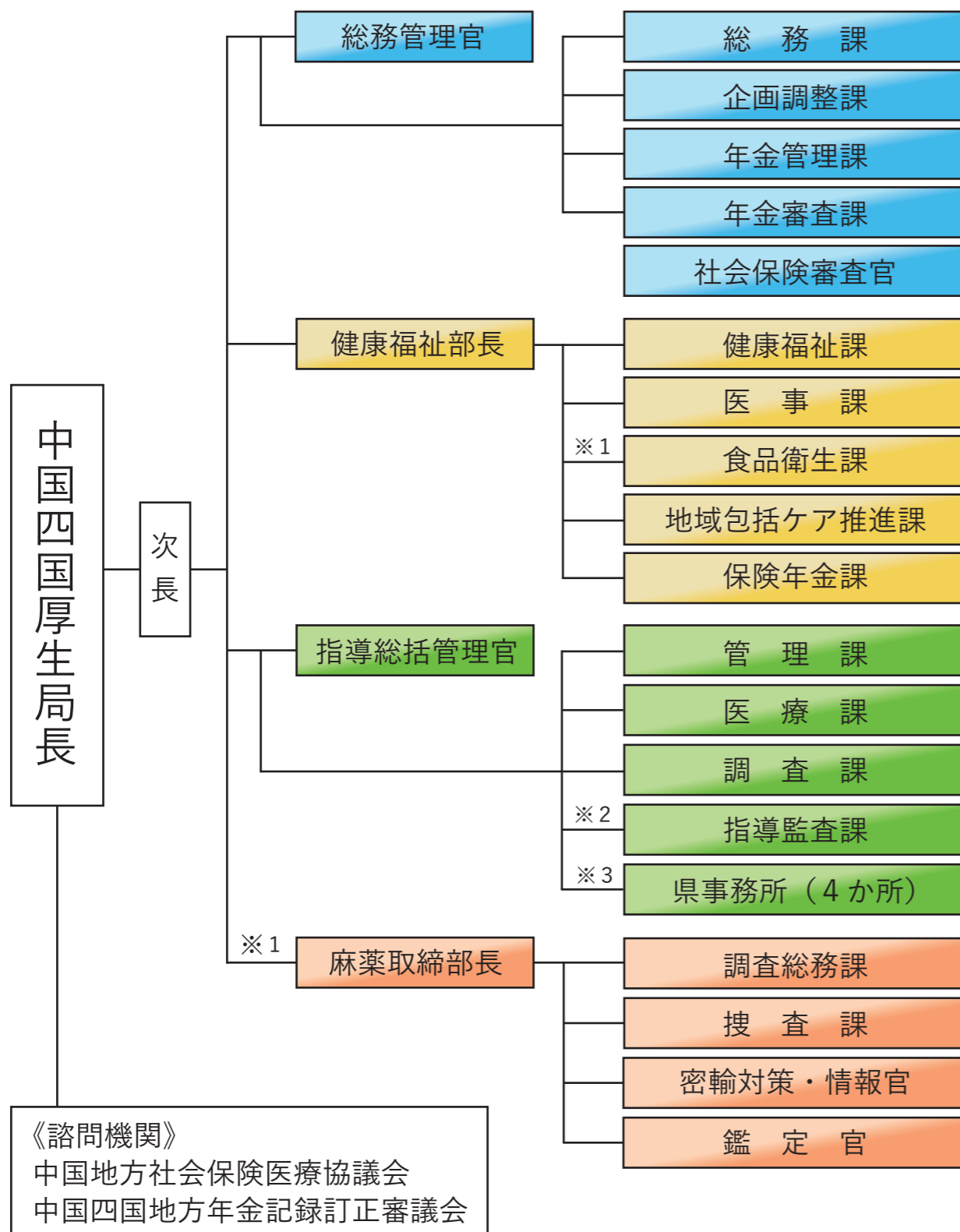


中国四国厚生局が入居する広島合同庁舎4号館





# 中国四国厚生局の組織について



※1 食品衛生課、麻薬取締部の採用については、中国四国厚生局では行っておりません。

※2 広島県を管轄

※3 鳥取県、島根県、岡山県、山口県をそれぞれ管轄

## 年金



- ▶ 年金制度の円滑な事業運営のための取組
- ▶ 年金記録の訂正を求める方のための取組
- ▶ 被保険者等の権利・利益の救済を図るための取組

## 健康福祉

- ▶ 生命・健康を脅かす事態に備えた取組
- ▶ 医療・健康・福祉事業者養成のための取組
- ▶ 地域包括ケアシステムを推進するための取組



## 医療



- ▶ 医療保険制度の健全な運営、適正化のための取組
- ▶ 安心・安全な医療サービス提供体制の構築に向けた取組
- ▶ 医薬品・医療機器等の安全の確保のための取組



## 中国四国厚生局の主な業務 — 医療 —

岡山事務所  
藤川 美智  
Fujikawa Misato  
〔令和元年度採用〕



岡山事務所審査課での私の主な業務内容としては、保険医療機関が診療報酬点数を算定するために提出する届出書の審査、実際に保険医療機関へ出向き、届出書のとりの運用がされているかを確認する調査などを行っています。

**国民への適切な医療保険の提供や保険医療機関の運営にもつながる、責任のある仕事**だと感じています。そのため、審査時には、告示や通知、さらには疑義解釈等もよく確認しながら慎重に業務を行っています。

ここまで主に私の担当業務を紹介しましたが、その他にも、当課では、保険医療機関の指定、保険医の登録など、様々な業務を行っています。

配属された当初は医療保険の知識もなく、不安だらけでしたが、職場の雰囲気はとても和やかで、分からないことがあっても上司に気軽に相談できるため、一人で悩むことなく業務を進めることができました。

厚生局に魅力を感じ、入局していただいた際には、皆さんと力を合わせて、楽しく仕事をしたいと思っていますので、ぜひ厚生局に一度足を運んでいただくと幸いです。

安心して受けられる保険診療

memo

### 我が国の医療保険制度の特徴

#### ● 国民全員を公的医療保険で保障（国民皆保険）

すべての国民が何らかの医療保険制度に加入しています。

- ① サラリーマン、その被扶養者等 …………… 健康保険制度
- ② 公務員、私立学校教職員、その被扶養者等 …………… 共済組合制度
- ③ 自営業者、無職者、その家族等 …………… 国民健康保険制度
- ④ 75歳以上の者 …………… 後期高齢者医療制度

#### ● 患者が保険医療機関等を自由に選択（フリーアクセス）

いつでも、誰でも、全国どこでも、自分の意思により、自由に保険医療機関等（※）を選ぶことができます。

※ 医療保険制度の対象となる診療（調剤）を行うことが認められ、指定を受けた病院、診療所および薬局

#### ● 患者は一部負担金のみで受診が可能（現物給付）

患者は保険医療機関等で診療サービスを受け、一部負担金を支払います。

## 中国四国厚生局の主な業務 — 健康福祉 —

memo

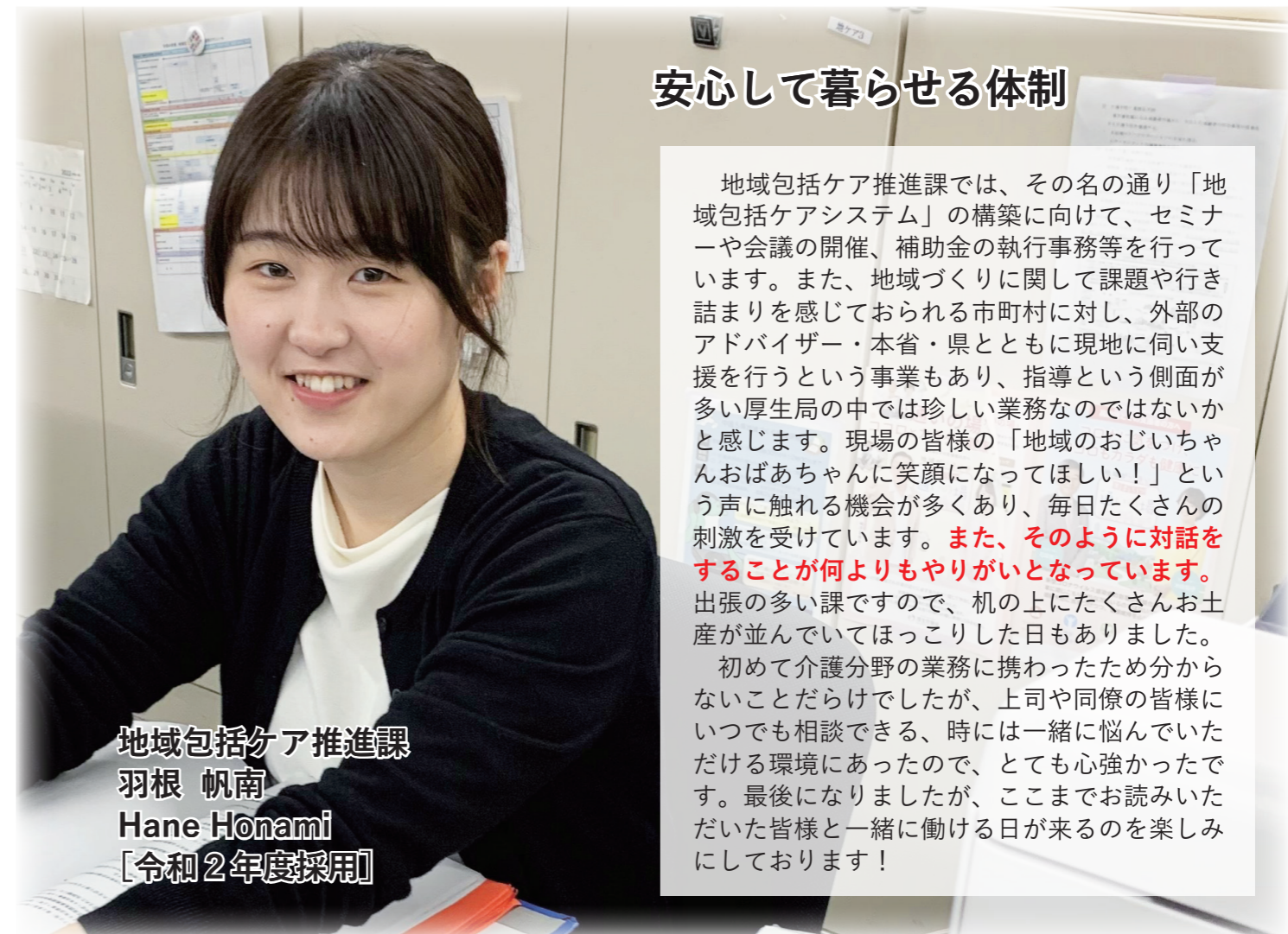
### 地域包括ケアシステムの実現に向けて

日本は、諸外国に例をみないスピードで高齢化が進行しています。

このような状況の中、団塊の世代（約800万人）が75歳以上となる2025年以降は、国民の医療や介護の需要が、さらに増加することが見込まれています。

このため、厚生労働省においては、2025年を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム※）の構築を推進しています。

※ 地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される「日常生活圏域（具体的には中学校区）」を単位として想定。



### 安心して暮らせる体制

地域包括ケア推進課では、その名の通り「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、セミナーや会議の開催、補助金の執行事務等を行っています。また、地域づくりに関して課題や行き詰まりを感じておられる市町村に対し、外部のアドバイザー・本省・県とともに現地に伺い支援を行うという事業もあり、指導という側面が多い厚生局の中では珍しい業務なのではないかと感じます。現場の皆様の「地域のおじいちゃんおばあちゃんに笑顔になってほしい！」という声に触れる機会が多くあり、毎日たくさんの刺激を受けています。また、そのように対話することが何よりもやりがいとなっています。出張の多い課ですので、机の上にたくさんお土産が並んでいてほっこりした日もありました。

初めて介護分野の業務に携わったため分からないことだらけでしたが、上司や同僚の皆様にもいつでも相談できる、時には一緒に悩んでいただけた環境にあつたので、とても心強かったです。最後になりましたが、ここまでお読みいただいた皆様と一緒に働ける日が来るのを楽しみにしております！

地域包括ケア推進課  
羽根 帆南  
Hane Honami  
〔令和2年度採用〕



# 中国四国厚生局の主な業務 一年 金 一

## 年金事業の円滑な運営

私が所属している年金審査課では、年金記録の「訂正請求」に関する業務を行っています。年金の支給額は主に、毎月払った保険料額と払った期間の長さで決まります。

これらが誤って記録されていると、払った保険料に見合う年金額が受け取れない可能性があるため、年金記録が事実と異なると思われる場合には訂正請求を行うことができます。

年金審査課ではこの「訂正請求」を受けて調査や資料収集を行い、それをもとに有識者による地方年金記録訂正審議会で審議を行います。私は現在、この審議会の運営に関する業務を担当しています。

年金を払った人が、払った保険料に見合った年金を受け取ることはとても重要なことです。「訂正請求」は、何らかの理由で**年金の記録が無かったり正しく記録されていない方々の救済措置として重要な役割を担っており**、年金審査課の調査によって有力な資料が見つかり、記録が回復する場合があります。

このような重要な事業の一端を担えることにやりがいを感じています。

年金審査課  
山本 美咲子  
Yamamoto Misako  
【平成30年度採用】

memo

## 我が国の公的年金制度の特徴

### ● すべての国民は公的年金に加入（国民皆年金）

すべての国民は、次の公的年金制度に加入します。

- ① 国内に住む 20 歳以上 60 歳未満の人（③を除く）…………… 国民年金
- ② サラリーマン、公務員など…………… 厚生年金保険（※）
- ③ サラリーマン、公務員などに扶養されている配偶者…………… 国民年金

※ 厚生年金保険に加入する人は、同時に国民年金にも加入します。

### ● 3つの安心で予測できない将来を保障

公的年金は、自立した生活が困難になるリスクへの備えです。

- ① 高齢になったとき…………… 老齢年金
- ② 重度の障害を負ってしまったとき…………… 障害年金
- ③ 一家の働き手が亡くなってしまったとき…………… 遺族年金

### ● 世代と世代の支え合い

公的年金制度は、いま働いている世代（現役世代）が支払った保険料を仕送りのように高齢者などの年金給付に充てています。また、保険料の積立金や税金も財源となっており、国が責任を持って運営しています。

# こども家庭庁の業務について

こどもまんなか こども家庭庁

令和5年度から、こども家庭庁が発足しました。中国四国厚生局では、こども家庭庁の業務を一部委任されました。

初年度は、こども・子育て支援に係る補助金業務が委任されております。

次年度以降は、自治体との意見交換により自治体の子ども・子育て支援などに関する取組状況を把握して、当該取組を促進するための必要な支援等を行うとともに、現場のニーズを踏まえた自治体の先進的な取組の横展開（他自治体への先進的事例の紹介）などを段階的に行う予定で、自治体などの「こども・子育て」の取組の現場への取材などを行なっていきます。

我が国の大きな課題である少子化問題など「こども・子育て」の仕事と一緒にチャレンジしませんか！

【少子化対策に取り組んで出生率 2.95（2019年）を記録した岡山県奈義町への取材】

こどもまんなか  
こども家庭庁

子育て相談をはじめとした地域の交流や保育の場である子育て等支援施設「なぎチャイルドホーム」



町民の方や町の事業所のちょっと手伝ってほしいという声と、町に住む方や子育て中の方のちょっとした働きたいという声をつなぐ「奈義しごとえん」

こども家庭庁の業務を行っている部署

あなたと一緒に働けることを  
楽しみにしております！





## 先輩職員からのメッセージ

健康福祉課は、地域の皆様が安心して暮らせるよう、各県市町村等が設置する健康や福祉に関わる施設や設備の整備や、社会福祉士、介護福祉士、管理栄養士等の健康と福祉の維持・増進に大きく関わる人材の養成に関する業務を行っています。具体的には、法律に基づく各種補助金等の交付、民生委員の委嘱や経営力向上計画の認定等、各種の許認可業務、自治体が行う生活保護や児童扶養手当の支給業務に対する指導・監査業務、各種養成施設の指定や指導調査などの業務があります。

例えば、私が担当している補助金等の交付業務では、各県市町村等が設置する健康や福祉に関わる施設や設備、具体的には、保育所や障害者施設などの社会福祉施設の整備、マンモグラフィや人工呼吸器などの保健衛生設備の整備、原爆被害者手当や児童扶養手当の経費の一部の助成等を行っています。

また、各種養成施設の指定等の業務では、介護福祉士等を養成する大学や短期大学に対して、各法律等に基づく指定事務や定期的な指導調査を行っています。良質な介護・福祉に関わる専門職の養成を担う施設への指導を通じて、地域福祉の発展に大きく寄与しています。

その他にも様々な業務を通じて、地域社会の健康と福祉の維持・増進に日々努めています。



健康福祉課  
乾 敦也  
Inui Atsuya  
〔令和元年度採用〕

平成29年度に採用されてから、7年ほどが経過しようとしております。現在は、山口事務所で指導部門の業務に携わっております。

主な業務としては、保険診療の質的向上及び適正化を図ることです。具体的には、保険診療についての問合せの対応や、保険医療機関に対して指導、監査を行うことです。分厚い辞書のようなものを読み解きながら業務を進めるため、悩むことも多々あります。しかし、相談をすれば、必ず力になってくれる同僚や上司が傍にいるため、安心して業務に取り組んでおります。

また、2年間という短い間ではありましたが、厚生労働省で仕事をした経験があります。北海道から九州までの8つの厚生局を取りまとめる部署に所属していましたが、あまり接することがない他局の人とやりとりをすることができ、横のつながりを作る良い機会になりました。また、本省は忙しいイメージがあるかと思いますが、業務に忙殺されたわけでもなく、プライベートの時間もしっかりとることができたため、充実した2年間を過ごすことができました。

厚生局に少しでも興味を持っていただければ嬉しく思います！みなさまと一緒に仕事ができることを心より楽しみにしております。

山口事務所  
藤崎 翔太  
Fujisaki Shouta  
〔平成29年度採用〕

私は令和3年度から、中国四国厚生局の調査課の業務を担当しています。調査課の主な業務は、情報公開に関すること、情報の管理に関すること、訴訟対応に関すること等ですが、いずれも緻密な準備、情報収集が必要で、常に誤りが発生しないよう緊張感の中で、日々対応しています。

このうち、訴訟対応については、法務局と連携して準備書面の作成を行い、法廷への出廷等も経験し、民事訴訟法、国家賠償法等を勉強する機会も得ることもできました。

私は勤続36年目になりますが、中国四国厚生局には、新人から管理職まで、多くの女性職員が働いており、各世代がそれぞれのポジションで活躍し、近年では、女性の管理職の割合も年々増加しているという環境にあります。

現在の課長業務については、主体的に業務内容を計画し、最大限の成果を得るために、組織力をどのように構成し、どのように実行するか、作戦を練って実行し、結果を出していくことで、達成感を得ることができます。

私たちの業務は、様々な職員の一人ずつの力を合わせることで、組織力として大きな力を発揮することができます。未来の新人の皆様と一緒に働ける日を楽しみにしています。



調査課  
吉本 博子  
Yoshimoto Hiroko

私は、島根事務所で2年間業務を経験した後、令和4年4月から厚生労働省社会・援護局福祉基盤課福祉人材確保対策室で働いています。

当室では、福祉分野の人材確保に関する業務を行っており、私の係では、介護福祉士等の国家試験や、福祉資格の取得を支援する貸付事業等を担当しています。また、福祉関係の養成学校に関する業務も担当しており、中国四国厚生局の方々と連携して業務にあたることもあります。

本省の特徴は、企画・立案に直接関わることができる点です。難しい課題も多いですが、その分やりがいがあります。

一方、厚生局では、研修や勉強会が充実しており、幅広い知識と経験を得ながら、それを生かして仕事に取り組むことができます。分からないことがあっても、上司が丁寧に教えてくださり、職場全体でサポートしてくれます。また、仕事とプライベートの両立ができる環境も整っています。

このパンフレットを見て厚生局での仕事に少しでも興味を持っていただけたら幸いです。皆様と一緒に仕事ができることを楽しみにしております。

厚生労働省社会・援護局  
福祉基盤課福祉人材確保対策室  
安積 拓哉  
Azumi Takuya  
〔令和2年度採用〕





## 広島市役所健康福祉局高齢福祉課

木村 真由

Kimura Mayu

[令和2年度採用]

私は採用から2年間 地域包括ケア推進課 に所属し、岡山事務所 での1年間の勤務を経て、現在は広島市役所 高齢福祉課へ出向しています。

出向先では主に『高齢者いきいき活動ポイント事業』の受付対応や資料作成を担当しています。

実はこの事業、私が地域包括ケア推進課に所属していた時に審査事務等を担当していた補助金を財源の一部にして実施しています。

補助金交付やセミナー開催など自治体をバックアップする立場で行っていたことが、今度は自治体の中で実際にどのように活用されているのかを直接知ることができたため、点と点がつながるようで大変充実しています。

このように厚生局では福祉・医療・年金分野について、地方レベルでの業務を行うだけでなく、自治体などでの業務を経験できる可能性も十分にあります。ぜひとも厚生局へ入っていただき、ともに働けることを楽しみにしています。



◎ 高齢者いきいき活動ポイント事業 とは  
高齢者の社会参加を促進するため、平成29年より実施している広島市の独自事業。市内在住の高齢者を対象に体操・ウォーキングなどの健康づくりに関する活動や地域のボランティア活動などに参加することで活動内容に応じたポイントが付与される。付与されたポイントは1ポイント=100円の奨励金(最大1万円)として支給される。ポイント事業に参加することにより「外出する機会や人と話す機会が増え、充実感を覚えることが増えた。」など多数の好評を得ている。



## 指導医療官にインタビュー

地方厚生局では、医療指導部門を中心に医療資格者の方も在籍しています。医療職の方から見た厚生局について、医師の藤井康彦先生に聞いてみました。

### ・医師としてのご経歴を教えてください。

主に大学病院で勤務していました。血液が専門なので、臨床だけでなく、関係する厚労省の研究班を担当したり、医学部や看護学校での教育もやってきました。大学の教養課程では文系の学生にも講義をしていました。

### ・文系の方への講義もあるんですね。

専門的な話になると、生物を履修したかどうかで難しさの印象は違うみたいですね(笑)。厚生局の職員も文系の方が多いんですが、医学用語とかは最初はいろいろ戸惑うこともあるので、どの文献を見れば頭に入るのかアドバイスしたりします。自分で調べるのは大変ですからね。

### ・厚生局ってどんなところでしょう。

正直入るまであまり詳しく知りませんでした(笑)。医者ですし、非常勤としては以前から関わっていたので、関係する分野はもちろん知ってたんですが、本省との関係も含めて、全体はよく知らなかったんです。

### ・厚生労働省の担当分野は広いですかね。

**事務職と専門職が同じ職場にいるわけですが、受け持ちってどう違うんでしょう。**

医療職と事務職と一緒に仕事するというのは変わった分野だとは思いますが、今は医療の世界もそうですが、チームワークで仕事をしています。いろんな法律やルールが細かく決まっている中で、医療現場の感覚を理解している者として、相手がきちんと納得感を得られるように専門家の観点から丁寧に説明したり、そういうのが私の受け持ちなんではないでしょうか。

でも指導のためには、多くの情報を集めて分析するという、地味だけど重要な作業が不可欠です。そういう部分を事務職のみなさんが支えていますし、保険制度自体については事務職の方が専門ということもあります。

### ・どんな方が向いていると思いますか。

先ほども言いましたが、チームワークで動いています。だから、一人だけ飛びぬけて優秀でもだめです。自分の仕事の影響力を認識して、石橋を叩いて渡的な部分は必要ですね。後は守秘義務。カルテとかは究極の個人情報ですから、プライバシーを守るところはうんと高い意識が必要です。医療従事者はこの点すごく厳格だと思います。

### ・志望する方に何か一言お願いします。

社会保障はとても大きな世界ですから、自分の成果がランキングとか、そういう形でわかりやすく見える世界ではないです。

でも、医療や福祉、年金、そういった人の一生を支える幅広い社会インフラを維持していく厚生局の仕事は、とてもやりがいのある仕事です。地味な仕事も多いですが、患者や助けの必要な方の利益につなげる、そういう信念をもっている方は、是非扉を叩いていただきたいと思います。



山口事務所 指導医療官  
藤井 康彦  
Fujii Yasuhiko



## 若手（入局1年目）職員にインタビュー



指導監査課  
勝田 貴裕  
Katsuda Takahiro

### 充実した日常生活

主に広島県の薬局の指導監査業務を担当しております。微力ながら、国の保険制度を支える一員として責任と同時に大きなやりがいを感じております。また、業務後は趣味のアカペラ活動をする等、日々充実した生活を過ごしております。

中国四国厚生局は働きやすく、自分の時間も大切に出来る魅力ある職場だと感じています。

○ 担当業務を教えてください。

空田：健康福祉部医事課に所属し、主に再生医療や医薬品製造業等における届出の審査・処理といった業務を行っています。

上保：山口事務所の指導課に所属し、保険医療機関、保険薬局等に対する指導監査業務を行っています。

神田：岡山事務所の審査課に所属しています。医療機関から寄せられる届出の受理を行っており、私は薬局、柔道整復師、あん摩・マッサージ指圧師、はり師、きゅう師を担当しています。また、事務所の物品購入のための決裁業務といった庶務関連の事務もを行っています。

中山：総務課で経理を担当しています。出張や物品（印刷機や文房具など）にかかるお金を支払うための業務を行っています。

○ 職場の雰囲気を教えてください。

藤井：先輩、上司は業務に関する知識が豊富で、かつ教え方も優しく分かりやすいです。また、穏やかな方が多い職場なのが魅力だなと、入庁して改めて感じます。

勝田：明るく、活気のある雰囲気の職場です。分からないこと等信頼できる上司の方々に何でも聞きやすい環境です。

空田：働きやすい環境が整っている職場だと思います。皆さん気さくな方ばかりで、いつも丁寧に教えていただいています。

神田：基本的には静かですが、先輩方が活発に議論している様子も見られ、メリハリのある職場だと思います。私自身も上司に気負わずに質問できており、風通しの良い職場だと思います。



医事課  
空田 小百合  
Mokuda Sayuri

### 手厚いサポートのある職場

まだまだ慣れないことばかりですが、先輩方の手厚いサポートのおかげで、日々成長しながら、責任感を持って業務に取り組むことができています。また、積極的に定時退庁や年次休暇の取得を促してもらえるため、ワークライフバランスの充実も図ることができる職場です。私自身、退庁後や休日は気になるお店で美味しいご飯を食べて、リフレッシュしています。最後になりましたが、皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。





指導監査課  
藤井 紗希  
Fujii Saki

## 優しい上司がいる

実際働いてみて、改めていい職場だと感じます。先輩や上司は優しくわかりやすく業務を教えてください。定時帰りや年次休暇も積極的に取るように勧めてください。

業務終了後や休日は、大学の部活動でしていた筋力トレーニングをしています。追い込めた日はよく眠れますし、何よりもストレス解消になります。また、一人暮らしが人生初めてなので、料理や掃除も試行錯誤しながらするのが楽しいです。

## ワークライフバランスが整っている

業務で聞き慣れない専門用語も多いですが、上司・先輩方に手助けしていただきながら、日々業務に励んでいます。

またワークライフバランスが整っており、有給休暇等を利用し充実したオフを過ごせています。

厚生局の業務は国民と密接に関わる分野であるため、やりがいのある仕事だと感じています。関心のある方はぜひ厚生局へ足を運んでみてください。

○ 中国四国厚生局を選んだ理由を教えてください。

中山：介護実習の経験から、厚生行政に携わりたいと思い志望しました。職場の明るい雰囲気や、プライベートの時間を充実させられる点にも魅力を感じました。

神田：経済的・社会的に弱い立場にいる人に向けた仕事がしたいと思い、社会保障の維持が主な分野である厚生局は自分に合っていると思いました。また、説明会での学生に対する真摯な対応（1つの質問に対して多くのことを教えてくれるなど）と、職員の方同士仲がいい雰囲気が好印象だったので、志望しました。

勝田：前職の経験を活かして、保険指導業務に臨みたいと思い志望させていただきました。

藤井：法学部の社会保障法の講義で医療・介護・年金について学んだことをきっかけに、厚生局の業務に興味を持ったからです。

奈田：人々の生活に密接する社会保障政策に関心があったからです。また、説明会に参加した際の和やかな雰囲気にも魅力を感じました。

上保：自身の経験から厚生行政に関心を抱いたためです。また、説明会で職場の雰囲気が非常に良かったことから志望しました。



山口事務所  
上保 美南  
Uwabo Minami

## やりがいのある仕事

公務員の仕事というとお堅いと言われますが、実際取り組んでみるとその面白さややりがいを感じています。医療機関の方とのやり取りや、法令やその解釈に注意しながら書類審査を進めていく業務は、適度な難易度と緊張感があります。医療保険制度という私たちにとっては必要不可欠なサービスに関わっていることも、やりがいに繋がっています。また、職場の方が皆さん優しいです…。私は毎日楽しく職場に通っています！厚生局で皆さんと働ける日を楽しみにしています。

○ 中国四国厚生局での採用を希望する方へアドバイスをお願いします。

上保：試験は長丁場で大変だと思いますが、説明会に参加し、業務や採用後何をしたいか明確なイメージを持つと良いと思います。

中山：説明会に参加すると、業務について理解を深められるだけでなく、自分自身の働く姿をイメージすることができ、モチベーションアップになりました。

藤井：説明会やパンフレットで業務内容を理解することも大事ですが、先輩職員の仕事体験談は就職先を決める上で一番の参考材料になると思います。公務員試験はつらい道のりですが、頑張ってください。

勝田：面接では厚生局で働きたい気持ちを素直に述べるのが、採用への近道だと思います。応援しています！



岡山事務所  
神田 真歩  
Kanda Maho



総務課  
中山 結奈  
Nakayama Yuina

## 日々成長とやりがいを感じる

慣れないことも多いですが、先輩方の手厚いサポートのおかげで、日々やりがいと成長を感じながら業務に取り組んでいます。多忙な課ではありますが、年次休暇の取得がしやすく、先輩方も定時退庁を促してくださるので、プライベートも充実しています。最近は、運動不足を解消するため、ホットヨガを始めようかと検討中です☆



## 若手（入局2年目）職員にインタビュー

○中国四国厚生局を選んだ理由を教えてください。

三島：前職での経験から、社会保障制度に興味がありました。医療や年金という分野は国民にとって身近なものであり、かつ関心が高い分野です。（我々の世代は年金がもらえるのか！？とかよく話題になりますよね。）厚生局でそのような社会的需要に応える業務に携わってみたいと思い志望しました。

小郷：大学時代の経験から医療保険制度に関心を抱くようになり、将来は厚生行政に携わりたいと考えたからです。また説明会に参加した際、職場の雰囲気がとても良かったことから、中国四国厚生局を志望しました。

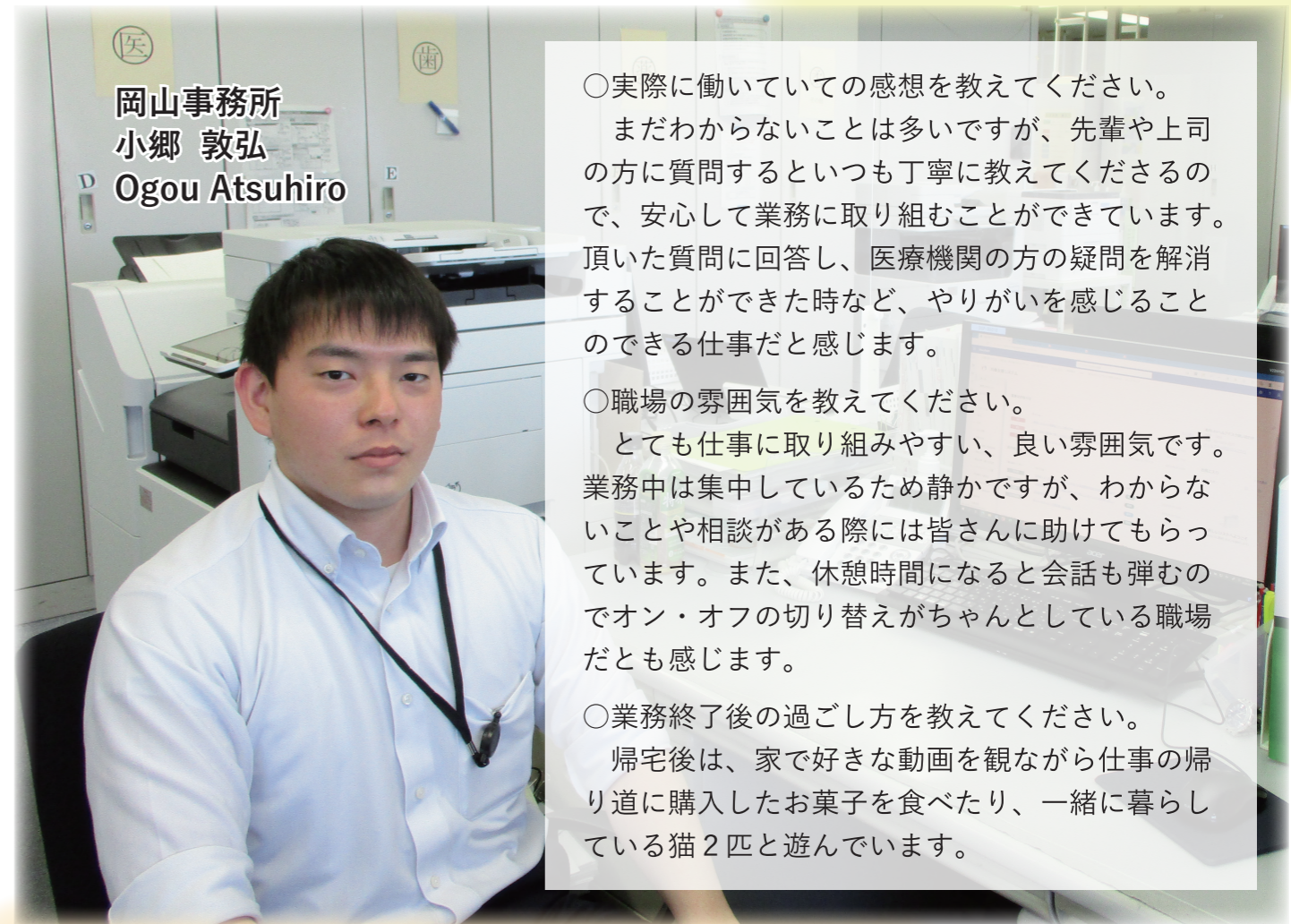
山本：自身のこれまでの経験から、医療・健康福祉サービスの適正な実施に貢献したいと思い、厚生局を志望しました。その他、説明会や官庁訪問に伺った際、職員の方々が気さくで優しく、職場環境に魅力を感じたことも理由の一つでした。

○実際に働いているの感想を教えてください。  
医療機関の方との対面形式での指導等、緊張感のある仕事もあります。その分保険診療の適切なルールについてご理解をいただけたときには達成感もあります。上記の指導業務では医師や歯科医師、薬剤師の先生と仕事ができるのも厚生局の魅力の一つで、専門知識をかみ砕いて分かりやすく教えてくださいます。

○中国四国厚生局での採用を希望する方へアドバイスをお願いします。  
業務説明会等に参加して、仕事内容を理解することをおすすめします。  
厚生局が扱う、例えば医療といっても他の機関との仕事の線引き、厚生局としてどこまで扱っているのか、がイメージできる良い機会になると思います。  
志望する気持ちが強くなったり、志望理由が明確になると思います。



指導監査課  
三島 智貴  
Mishima Tomoki



岡山事務所  
小郷 敦弘  
Ogou Atsuhiro

○実際に働いているの感想を教えてください。  
まだわからないことは多いですが、先輩や上司の方に質問するといつも丁寧に教えてくださるので、安心して業務に取り組むことができます。頂いた質問に回答し、医療機関の方の疑問を解消することができた時など、やりがいを感じることもできる仕事だと感じます。

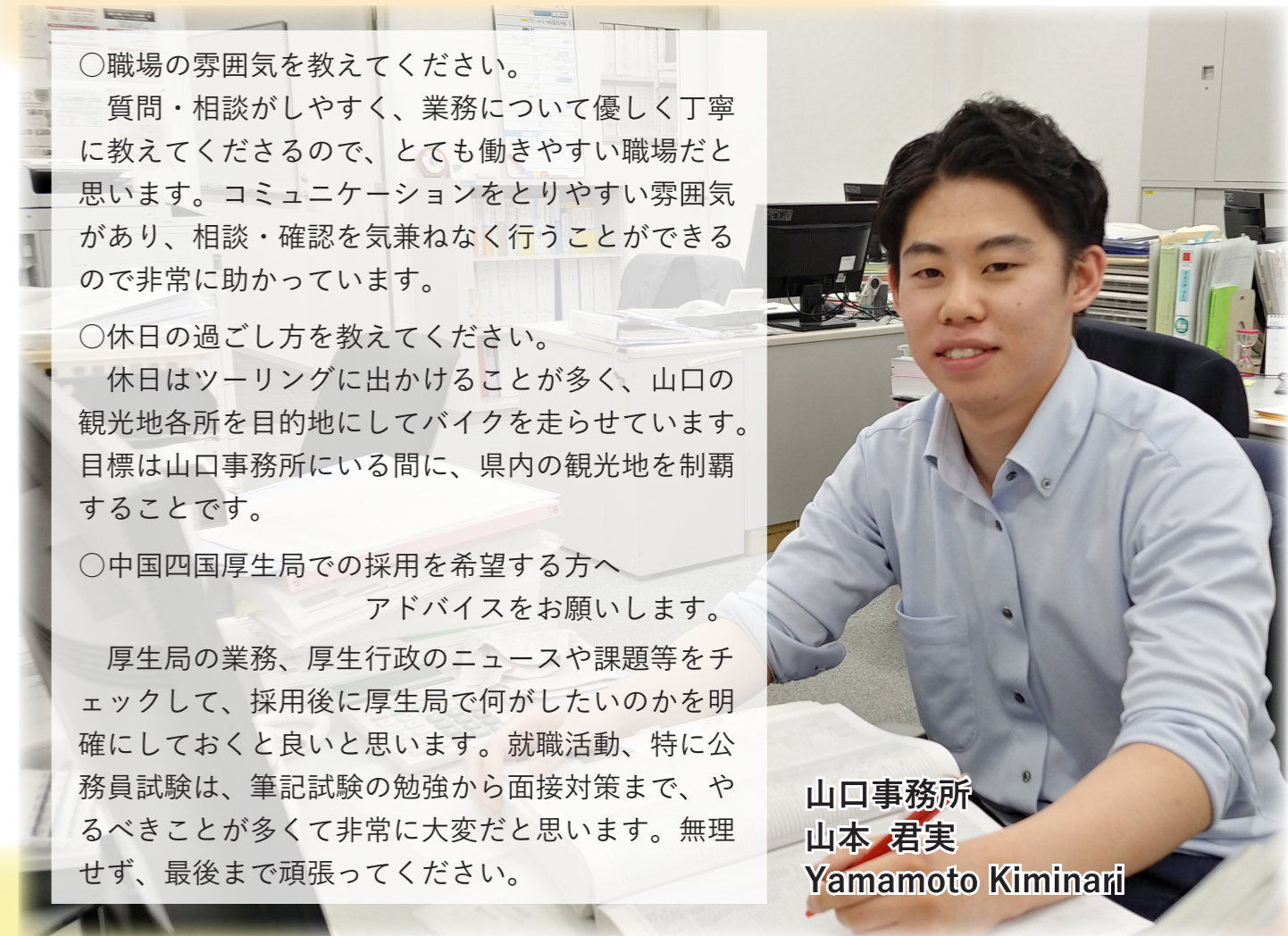
○職場の雰囲気を教えてください。  
とても仕事に取り組みやすい、良い雰囲気です。業務中は集中しているため静かですが、わからないことや相談がある際には皆さんに助けられています。また、休憩時間になると会話も弾むのでオン・オフの切り替えがちゃんとしている職場だとも感じます。

○業務終了後の過ごし方を教えてください。  
帰宅後は、家で好きな動画を観ながら仕事の帰り道に購入したお菓子を食ったり、一緒に暮らしている猫2匹と遊んでいます。

○職場の雰囲気を教えてください。  
質問・相談がしやすく、業務について優しく丁寧に教えてくださるので、とても働きやすい職場だと思います。コミュニケーションをとりやすい雰囲気があり、相談・確認を気兼ねなく行うことができるので非常に助かっています。

○休日の過ごし方を教えてください。  
休日はツーリングに出かけることが多く、山口の観光地各所を目的地にしてバイクを走らせています。目標は山口事務所にいる間に、県内の観光地を制覇することです。

○中国四国厚生局での採用を希望する方へアドバイスをお願いします。  
厚生局の業務、厚生行政のニュースや課題等をチェックして、採用後に厚生局で何がしたいのかを明確にしておくと思います。就職活動、特に公務員試験は、筆記試験の勉強から面接対策まで、やるべきことが多くて非常に大変だと思います。無理せず、最後まで頑張ってください。



山口事務所  
山本 君実  
Yamamoto Kiminari



# 中国四国厚生局 職員の日

## 地域包括ケア推進課の仕事

地域包括ケア推進課では、地域包括ケアの推進・普及啓発を目的としたセミナー等の企画、認知症施策の推進、交付金の執行事務等を担当しております。

セミナーや意見交換会等で他省庁や各県・市町村の方と接する機会も多く、その地域ならではの取組（工夫）の情報をキャッチした際には、実際に現地にお邪魔してお話を伺ったり、当局が主催するセミナーで取組をご紹介していただくこともあります。

業務で出会う様々な方のお話を聞く度に、地域包括ケアシステムの構築の為には人と人との繋がりや助け合いが重要であると改めて感じています。中国管内の地域包括ケアシステムの構築に少しでも力になれるよう日々励んでいます。

## 地域包括ケアシステムの実現に向けて

日本は諸外国に例をみないスピードで高齢化が進行しており、団塊の世代が75歳以上となる2025年以降には、医療や介護の需要がさらに増加することが見込まれています。

このため、厚生労働省では、2025年を目途に、高齢者が可能な限り、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。



健康福祉部  
地域包括ケア推進課  
地域支援事業係長

丸尾 勇治 Maruo Yuuji  
[平成28年度採用]

## 現在の主な業務内容

- ・地域包括ケアシステムの構築に関するセミナー等の企画・運営
- ・認知症施策に関する業務
- ・交付金の執行事務

## 16:00 セミナー終了、片付け

無事にセミナーが終了しました。この日のセミナーは450人の方が視聴されていたということで、（少しでも視聴いただいた方々のお役に立てたら良いなあ）と思いながら、オンライン配信業者の方々に礼を伝え、職場へと戻ります。

## 17:00 職場に戻り、お礼のメール送信

職場に戻った後は、セミナーにご協力いただいた講師の方等へお礼のメールを送ります。セミナーを開催する際は、テーマや対象者の設定といった企画立案から始まり、何ヶ月も前から関係者との調整や講師との打ち合わせ等を重ねて当日を迎えるので、無事に一日を終えた時は、大きな達成感を得ることができます。

・ 8 ・ 9 ・ 10 ・ 11 ・ 12 ・ 13 ・ 14 ・ 15 ・ 16 ・ 17 ・ 18 ・

## 9:00 課内ミーティング

午後から開催するオンラインセミナーに向けて、課内で最終確認を行います。

## 12:00 昼食・休憩

この日はセミナーだった為、おにぎり等の軽食で済ませましたが、普段は職場近くのお店で同僚とランチを楽しんだりしています。

## 8:30 出勤、メールチェック、情報収集

メールをチェックし、一日の流れを再確認します。  
この日は午後からオンラインセミナーを開催する為、講師の方から急な連絡が入っていないか、参加者から問い合わせが来ていないか等に注意しながら最終準備をします。

## 11:00 オンラインセミナー準備



コロナ禍で会場に集まることが難しくなり、令和3年度はほぼ全てのセミナーがオンライン形式となりました。  
この日はオンライン配信業者にセミナーの運営サポートをお願いして、スタジオから配信を行いました。

## 13:30 オンラインセミナーの運営

この日は認知症をテーマとしたセミナーでした。有識者の先生による講演や、地域で工夫をしながら活動されている方に取組の紹介をしていただきました。



セミナーの後半では、取組を発表して頂いた方々に改めて登壇していただき、共通のテーマでパネルディスカッションをしていただきました。

セミナーを実施する際は、厚生局内の他の課の職員にも案内し、希望者に視聴していただきます。

会場から離れていても多くの方が視聴ができるという点はオンラインならではのメリットだと思います。



## 18:00 退庁

「セミナーも無事終わったし、皆で打ち上げだ！」…と行きたかったのですが、時節柄、自重しました。  
セミナーにはあまり関係ありませんが、その日の夕日はとても綺麗でした。



THE NEXT DAY ...

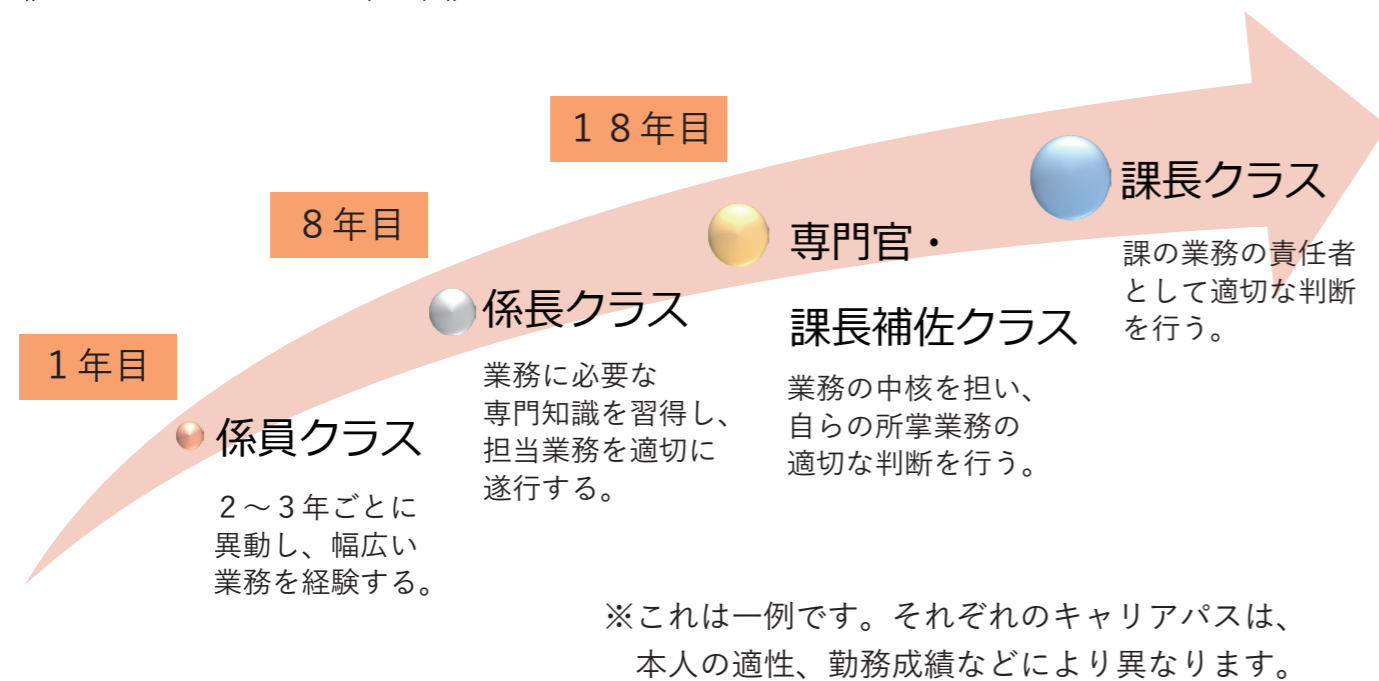


# 中国四国厚生局入局後の働き方

中国四国厚生局では、2～3年ごとに異動し、幅広い業務を経験します。その中で、知識を蓄積し、専門性を磨き、厚生行政のスペシャリストとして活躍することができます。

また、厚生労働省本省、日本年金機構、他の地方厚生（支）局、市区町村など、中国四国厚生局以外の部署への出向の機会もあります。

## 《キャリアパス（例）》



## 《ワークライフバランス》

### 超過勤務縮減

週2回の一斉定時退庁日（水・金）の呼びかけの他、定時後のミーティングの原則禁止など超過勤務縮減に取り組んでいます。

### 妊産婦及び育児を行う職員への配慮

女性の産前・産後休暇や育児休暇のみならず、子どもが生まれた全ての男性職員に対し、「男の産休」＜配偶者出産休暇（2日）及び育児参加のための休暇（5日）＞の7日取得をはじめ、育児休業の取得を推奨しています。

### 柔軟な勤務時間

フレックスタイム制の導入により、勤務時間を柔軟に変更することができます。



中国四国厚生局では、女性の育児休業取得はもちろん、男性職員の育児休業の取得を推奨しています。

実際に育児休業を取得した女性職員（令和4年度）と男性職員（令和2年度、令和4年度の2回）に取得した際の様子や周りの環境など育児休業制度を利用した感想について聞いてみました。



住田 雪音  
Sumida Yukine

### 令和4年度 育児休業取得女性職員

第一子出産に伴い、産前産後休暇・育児休暇を取得しました。妊娠中は、身体への負担が少ないよう、業務内容に配慮していただきました。また、電車通勤でしたが、悪阻の時期にはテレワーク制度も活用でき、大変助かりました。

休暇中も、適宜職場から連絡をいただき、その度に温かいお言葉に感謝していました。職場には育児休暇取得の先輩方もおられるので、とても心強いです。復帰後も皆様に支えられて、育児と仕事に奮闘する日々です。

### 令和2年度、令和4年度 育児休業取得男性職員

育児休暇の取得と聞くと一般的には長期間職場を不在にすることから、周囲に迷惑をかけるなどと抵抗を感じる人も少なくないでしょう。

しかしながら、厚生局では上司の人事評価にも部下の育児休暇の取得促進に積極的に取り組むことが目標設定として盛り込まれており、個人ではなく組織としてバックアップする雰囲気や体制が整っていると感じます。

取得により子供との貴重な時間を共有できただけでなく、復帰に際し、あらためて周囲への感謝の気持ちを強く実感したことが、再び仕事への活力に繋がっています。



## 採用関係 Q&A —採用情報や入局後の気になる疑問についてお答えします—

### Q 職員研修はありますか？

A 入局後、新規採用者向けの研修を行います。また、厚生労働省本省や人事院の開催する研修への参加や局内での研修など、業務内容や係員・係長・課長補佐といった職責に応じた多くの研修の機会があります。

### Q 求められる職員像について教えてください。

A 厚生行政は、年金、健康福祉、医療など、私たちの暮らしに身近な事柄を数多く担当しています。そのため、国民生活の質の向上に寄与しようという高い使命感のある方、また、困難な課題にも粘り強く向き合う精神力を持つ方を歓迎します。

### Q 入局するまでに準備しておくことがありますか？

A 特にはありません。

学生のうちしかできないことをたくさん経験をしてください。その経験が業務に活かせることもあるかもしれません。

### Q 厚生行政に関する専門的な知識は必要ですか？

A 特別な専門知識は、採用時には必要ありません。入局してから一つ一つ学んでいけば大丈夫です。しかし、厚生行政は国民生活に密着し、関心も高く、新聞などに話題として取り上げられない日はないと言っていいくらいですから、厚生行政を志望する皆さんにも幅広く関心を持って欲しいと思います。

### Q 勤務先はどこですか？転居を伴う人事異動はありますか？

A 勤務先は、本局（広島県）をはじめ、鳥取県、島根県、岡山県、山口県の各事務所になります。およそ2～3年で人事異動があり、他県の職場や厚生労働省本省（東京都）など転居を伴う場合があります。

### Q 人事異動の際、個人の希望は反映されますか？

A 毎年、本人の希望や配慮すべき事情を意向調査により確認します。異動は必ずしも希望通りになるとは限りませんが、能力や適性等を勘案して適材適所になるよう総合的に判断して行われます。

### Q 公務員宿舎へ入居することはできますか？

A 各県に公務員宿舎が整備されており、当厚生局でも多くの方が入居しています。基本的に、希望者は全員入居することができるので、自宅から通勤できなくても大丈夫です。また、公務員宿舎に入居しないで民間アパート等を借りる場合は、一定金額の家賃補助（住居手当）が支給されます。

### Q 公務員試験の順位や年齢は、採用に影響しますか？

A 影響はありません。採用に当たっては人物重視で面談を実施しています。また、民間企業経験の有無や出身校、学部も影響はありません。既卒者の方も大歓迎です。

### Q 休暇制度について教えてください。

A 年次有給休暇（いわゆる有給休暇）については、4月に入局した場合、4月～12月までの間に15日間の取得が可能です。翌年からは、毎年1月に20日間の有給休暇が付与されます。年内に使用しなかった分は、翌年に繰り越されますが、繰り越せる日数は20日間の限度です（繰り越し分と新規付与分で最大40日間で使用できるため）。また、年次有給休暇とは別に夏季休暇（7月から9月の間で連続する3日取得できるいわゆる夏休み）等の特別休暇もあります。

### Q 採用後の社会保険等はどのようになるのですか？

A 厚生労働省共済組合に加入することとなります。厚生労働省共済組合では、病気やけがでかかった医療費の負担や、お子さんが生まれたときの出産費の支給、育児休業を取得した場合は育児休業手当金の支給などを行っています。そのほか、人間ドックやがん検診などの健康の保持・増進のための事業や、住宅資金等の貸付などの事業を利用することができます。



# 中国四国厚生局へのアクセス



《 広島合同庁舎（4号館） 》  
 広島県広島市中区上八丁堀 6-30  
 広島合同庁舎 4号館 2階  
 徒歩：広島駅から 20分  
 路面電車：「立町」電停から徒歩 10分  
 バス：「合同庁舎前」バス停から徒歩 1分

《 鉄砲町庁舎 》  
 広島県広島市中区鉄砲町 7-18  
 東芝フコク生命ビル 2階  
 徒歩：広島駅から 20分  
 路面電車：「八丁堀」電停から徒歩 5分  
 バス：「女学院前」バス停から徒歩 5分



《 鳥取事務所 》  
 鳥取県鳥取市吉方 109  
 鳥取第3地方合同庁舎 2階  
 アクセス：J R鳥取駅から徒歩 20分



《 島根事務所 》  
 島根県松江市向島 134-10  
 松江地方合同庁舎 6階  
 アクセス：J R松江駅から徒歩 7分



《 岡山事務所 》  
 岡山県岡山市北区下石井 1-4-1  
 岡山第2合同庁舎 11階  
 アクセス：J R岡山駅から徒歩 7分



《 山口事務所 》  
 山口県山口市野田市 35-1  
 山口野田合同庁舎 1階  
 アクセス：J R上山口駅から徒歩 15分

## 中国四国厚生局の詳細について

中国四国厚生局ホームページ  
<https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/chugokushikoku/index.html>

中国四国厚生局 採用情報  
<https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/chugokushikoku/saiyo/index.html>

中国四国厚生局 Youtube 公式チャンネル  
[https://www.youtube.com/channel/UCXCkueQtpBzw3ceuNiFjx\\_g](https://www.youtube.com/channel/UCXCkueQtpBzw3ceuNiFjx_g)

